

質問事項
経営・強化について
アルビレックスの財政危機が叫ばれて、自分は、正直高いと思ったのですが、500 円のアシストプレスを毎試合購入していました。ただ、アルビへの貢献がいまいち実感できません。そこで、nanaco や waon のように 500 円で、1point で、100point たまるとお気に入りの選手のサインがもらえるような制度つくっていただけないでしょうか。
営業他、クラブの頑張りがとても感じる事が出来た 2009 年だったので、今後も頑張って欲しいと思います。
チームの経営状況とそれに対する打開策
今後5年内でクラブが目指すべき目標、クラブ経営においての指針
移籍金制度変更に伴い、資金力の少ない我がクラブが生き残る為にどうするのか？
中長期的なクラブの目標をお聞きたい。成績ではなくクラブ像を。
J1昇格という大きな目標を果たして以後、県全体が盛り上がるということがあまり無く、現在の古町衰退もあり、ここで盛り上がるために、選手・クラブ・サポーター・スポンサーが一つになって向かうところは何か？
ティラノスさんやビーズさんがスポンサードして下さるうちに、色を決めるだけじゃない本当の意味でのコラボ製品を出し WIN-WIN の関係を築けたらと思う。
アルビレックス新潟というクラブは同業他社と比べて、どの点が優れているのでしょうか？ここだけは絶対に負けていないという点を教えて頂きたいと思います。ここ数年、こういう所が見えなくなっています。ただし、回答にサポーターの数や熱心さという答えは除きます。商品、顧客サービス、情報発信、普及活動などの分野でお答え願います。
クラブの経営状況・今後の展望
今後5年程度の経営方針、チームのあり方、人材育成等について教えてほしい。リーグ制覇を狙うのか、制覇に向けての準備段階なのか、それとも残留争いを覚悟した上での若手の人材育成をメインとするのか。2010年を含んだ中期計画が策定されているようならば聞いておきたい。
不況下でスポンサー獲得等厳しい中で、今オフより施行された移籍金撤廃はやはりクラブにとって痛手だと思います、今後も成長した選手達が、資金潤沢なクラブから札束攻勢により引き抜かれていく恐れがあると思いますが、クラブとしてどのような対策、方針で臨もうとお考えでしょうか？
今年からサテライトの開催がありませんが、若手の試合出場機会としてその代わりになるような考えはありますか。（北陸地方とのサテライトリーグの設立とか）
意見です。今季は昨季のスタメンが移籍し、かなりの戦力ダウンですね。でも、身の丈にあった経営をしたクラブは賢明な選択です。大分や東京Vのようになり、終いにはクラブの存続すら危うくなるくらいなら、降格しても仕方がないと私は思います。ただ、そのような意見ばかりではありません。職場でも「今年は見に行く気がしない」と苦言を呈す人もいます。そんな人たちに、面白い、と思って思えるように、（悔しいけど）もっとメディア露出が必要です。本当は試合そのものを、昇格の頃のように、地上波で放映できる回数が増えればいいのですが、難しいんですよね？
今季のレディースは(リハビリ中ですが)大型補強があったり、代表の海外遠征で3名も選手が選ばれ全員出場、東アジア選手権でも活躍の可能性があったりと、上昇の機運が非常に高まっているので、ぜひこれまで以上にレディースのアピールをしてほしい。現在モバアルにあるような選手の素顔を伝えるようなリポートを、ぜひレディースの選手にも積極的にお願いしたい。
チームの目指す中・長期的な展望
サテライトリーグが廃止される今期、若手育成の場として大学や社会人チーム以外にJチームとの練習試合はどの程度考えているでしょうか。
今シーズンのチーム・コンセプトについて。選手補強について、重視したこと。来年以降、中・長期的な強化の方向性。
育成型クラブの方向性について
オレンジカフェや独身寮の食事の質は今どうなっているのでしょうか？以前、ユース寮の食事が良くないと聞いたことがあります、新潟で米や野菜がまずいというのはあり得ません。他の部分を経費節減しても食事は費用をかけて欲しいと思います。
移籍によって、薄くなったポジションをどのようにして(具体的にはどの選手で)カバーしようとしているのでしょうか？
今後のチーム強化方針(移籍制度変更による影響も含め)
今後の補強方針(今年は終了ですか？)
これからのチームとしてのビジョン、移籍制度の変更で変わった詳細
笑顔で帰れるような試合が見たい。
選手の契約で今回主力選手が多数移籍しました。移籍の条件が変わったとはいえ大きなショックです。原因はなんですか？このような事が毎年懸念されるのであれば新潟の将来が大変心配です。優勝などは遠いと思います、毎年残留争いですか？対策は？
来年度以降のため、今回の主力流出の原因と対応策は考えられているのか？
明確な今年の目標
今後の戦力補強について
アルビシングガボール、JSC等下部組織の運営に対して
今年度の目標順位
中期的な目標成績
集客について
有償者数より、観客数を優先なさる様ですが、無料券の配布は有償者数の減少の一因でもあります。有償者と無料券利用者のさらなる差別はしないのか？
招待券で多くのお客様にスタジアムに足を運んでもらうのは悪いことではないと思いますが、中には毎回招待券で来る人もいるという現状もご存知でしょうか？もう少し、使い方を考えるべきではないでしょうか？(例えば、子供用のみにして、同伴の大人は優待料金で入れるような試合を何試合か設けてみるとか)
今季のチケット無料招待券配布の枚数は一試合あたりどのくらい？昨季と比べての割合は？今季も、まるっきり無料でいくのかどうか。
少しづつ招待券の枚数を減らしているとの事ですが、例えばS席2階閉鎖の考えはありませんか。
クラブの営業方針です。観客数の減少について、それを食い止めるために方針と策についてどのようにお考えか、お聞かせ願えればと思います。例えば、来場する方々が楽しくなるような、毎回足を運びたくなるような企画であるとか…
毎年議論される招待券について。昨季は枚数を減らした、という噂を聞きましたが、本当ですか？それで4万人を保てないのは、これまた悔しいけど、仕方ないです。「招待券じゃないと行かない」人をどうやって有料化するか。自分のことを思い出すと、やはり、試合が面白かった、結果が気になってしかたなかった、等々あります。でも、主婦として、自分の趣味にそれなりのお金を使う後ろめたさもありました。招待券と有料チケットの間のようなものができないでしょうか。S側2層目は招待券だけにして、S1層目をワンコイン券とするとか。
観客動員の増加を目指し、クラブから地元メディア、特に地元テレビ局への積極的なアプローチを期待します。地域密着という割には、一般の市民のアルビに対する熱が冷めていると感じております。この状況の中、昨年の試合告知のCMはビジュアル過ぎで、中には言葉が一切入らないものもありました。そんなCM、印象に残らないんですよ。もっと泥臭くて構わないから、熱く訴えるようなマスコミ戦略が必要だと思います。このままでは聖地ビッグスワンに来る人は「アルビオタク」だけになってしまうのではないかと心配です。
一方で、招待券をN・E・Sの自由席シーズンパスの所有者に、同じカテゴリーの招待券を年間数枚配布するのはいかがですか？現状では基本的には招待券はSスタンドでの観戦ですが、シーパスを持っている人と一緒に観戦によってサポーターから熱くアルビの良さを語ってもらうなどで、固定客が増えるのも期待できそうですが…。実際、Nのパスを所有している私は、まったくアルビに興味の無かった会社の後輩にチケットを買わせた上で一緒に観戦し、その方は今年はシーパス購入までも検討しているくらいに興味が高まっているのを付け加えさせていただきます。(今年は私は個人的な事情でパス購入はしておりませんがハーフは狙っています。すみません…)
ビッグスワンの2層目の売店スペースが空いている状況が増えてしまったが、ただ空けっ放しではなく、例えば普段後援会会報を見られない人のために、拡大してパネルにした記事を掲示したり、あるいはアパレル系の新グッズの見本を置いたり、はたまたシーズンレビューDVDや、過去のサッカー教室の映像をモニターで放映するなどし、より販促に繋げられるような活用をしたらいいのではないか？
観客増加に対する取り組みの具体例
無料招待券の在り方と、地区後援会活動の停滞について
今シーズンの4万人集客の為の具体的対策について
集客増についてのクラブの方針と警備について
集客について。女子高生である私の娘に、集客増についての意見を聴いたところ、①清水のバルちゃん一家のように、アルビ君一家にもパフォーマンスをしてほしい、②高校等の掲示板にも試合情報、ポスター等を掲示してはどうか、③スタジアムグルメ(ポップ焼き等)や子供向けイベント(キックターゲット等)について、今もやっているのかどうか、往復ハガキでの小学生招待・親の割引の際に、もっとその部分を宣伝してはどうか、ということでした。参考になれば幸いです。
ホーム試合観客動員数をこれからどうやって増やしていくかの対策など
無料チケットの配布状況
有料観戦者と招待券による観戦者の差別化。例えば、入場時間・観戦場所(2階席限定)等
低迷するチケットの売り上げについて、対策を考えているのか。私案としては、何回か試合を見たことがあるが、常連にはなっていない層を対象とした、特典(金額およびクラブ関連商品)付きの回数券タイプタイプの入場券の発売を提案したい。
招待券による来客をリピーターにし、有料券、シーズンパスを購入させるようにする具体的方策はどのようにお考えですか？
昨年の9月ホーム大分戦で社長自らがメッセージを出してチケット購入を懇願しました。完全一般販売と思っておりましたが、S席の招待券がありました。消費者側の目線に立てば、購入者を馬鹿にしてるとしか思えません。これに関しての明確な説明をお願いいたします。

試合運営について
ゲートフリーや、各スタンド売店のローテーション等はする予定はないのか。
今、現状の中で意見等は見当たらないんですが、「アルビレックス新潟のクラブ方針を説明」「2010 シーズンの運営方法の変更点」等を聞いてみたいと思います。
駐車場内の混雑緩和について。渋滞問題では、諦めがつく外の道路よりも、駐車場内での渋滞、無秩序に車が割り込み、接触事故が懸念される状態の方が不快感が高いと思います。駐車場の動線の整理、区画分けをしていただきたいと思います。例えば、E駐車場においては、出口に向かう通路に、奥から次々と車が殺到する状態です。通路に面した所とその後ろとの間にコーンバー等を設置して、奥から通路に入り込めないようにすれば、車の流れは整然とするのではないかと思います。
マスコットについて。「アルビレックス新潟の応援のリーダー」という設定にかこつけて、ここぞというアウェイゲームに足を運ぶとか王室外交という名目で他クラブのマスコットとをお招きするとかしてもっとサポーターと一緒に活動してくれると嬉しい。キャラクター設定をもう少し詳細にして、家族5人の特徴を活かすようにしてはどうか。例)アルビくんスタジアムでエアドラムやエアギターを披露してくれることがある→音楽好き→ジャズストリートに出現
敬和学園大学のジャズホーネットスの演奏が非常に良かった。良いものは続けて行って欲しいし、新潟ジャズストリートなどとコラボして県内のジャズ奏者を呼んでも面白いと思う。
横浜の桜木町などでやっているプロの大道芸人を数名招待しちょっとした「お祭り感」を出したら魅力的なのでは。
今年3歳になる子供を連れて行くことが多いのだが、試合中に飽きてしまうことがある。売店があるスペースの空きスペースなどに「ちょっとした子供が遊べるスペース」もしくは「遊んでくれる人」が居ると連れていきやすいのだが…。
Nスタンドの入場方法について。以前クラブから説明のあった、Nスタンドの抽選による入場方法であるが、現状の待機人数では必要がないのではないか。派遣スタッフに人件費をかけてまで実施するよりは、過去の先着順に待機列を形成する方式に戻してもよいのではないか。
イベント時の駐車場のキャパシティ不足に関して
セキュリティ、警備について
後援会について
後援会とサポーターズクラブとの差別化の件
在り方。昨年、後援会が、追加の寄付の依頼がありました。自分は、用途が不明ですので、寄付しませんせでんした。ふるさと納税のように用途を限定した制度をつくってほしい。例えば、自分が、寄付した金額を事務経費を除いて、選手の年俸に使だけに使うなど、用途が選択できるように。レディースのサッカーやシンガポールに使われてるのはと不信がぬげません。実際、数年前まで、強化費という名目で使われてようですし。
後援会組織の改変を強く希望する。後援会、特に事務局は会員から見放されている、或は全く関心をもたれてない。現状に甘んじられては困る。見放されていることの良い例が昨年3月の「アシストプレスに関する」アンケートである。何処が見放されているかと言えば、その回答率の低さにある。会員1万1千弱で回答629は実に無回答94%、これでは保険会社の総代会のアンケートと全くかわりが無い。保険会社のそれは契約と同時に組合員として自動登録されるので関心度が低いのも理解できるが、仮にもアルビへの支援を志し、自ら会員になった人たちの関心度の低さはいわば異常事態であると考える。本来なら「貴方の回答がアルビを変える」「貴方の意見がアルビを育む」等宣伝活動で回答率を上げる努力をするべきところが全くなされていない。反省してもらいたい。見放されているのはこれだけでない。「胎内地区後援会総会」の開催において参加者の追加が募集されたが告知はほとんどが外部インターネット経由でありアルビのオフィシャル、後援会オフィシャルの告知は一切なかった。「インターネットの活用によるコミュニケーションの活性化」は後援会活動方針の主な柱のはずなのに全く機能してないどころか各地区の会員に期待されてないことが証明されてしまっている。後援会事務局一部の人間は暇なのか勤務時間中にもホームページ上の各サイトを仕事として閲覧し、書き込みもしているらしいが自分のところのホームページを何とかするのが先ではないかと疑問を呈する。見放されているのはまだある。昨年3月22日頃のリリースで「後援会への意見箱」が設置されたと言うが何かの役に立っているのだろうか。スーパー等ではいただいた意見の一部に回答を記入し掲示されているがアルビレックス新潟後援会ではそんな話聞いたことが無い。意見箱は町のゴミ箱ほどにも役に立っていない。見放された後援会事務局にいまさら活動方針の変更、改善を期待しても無駄のようである。いっその事改変するべきだと思う。まず、シーズンパスの会員価格の販売をやめる。球団を財政支援するべきが持ち出しになるようなシステムは他にメリットが無い以上存在意義は無い。シーズンパスの特別価格はサポーターズクラブ内にスペシャル会員を新設し年会費1万円でそっくり移せばよい。特別価格の販売はあくまでファンサービスの一環とすれば持ち出しになるなどとは考えることも無い。これにより会員は推定で半減5000人ほどになる。この状態で事務局を外部に設置するだけの財務は無いだろうからいっその事後援会はクラブの社長直属の部か課に改変し「少しでも多くの財政支援をする」という御旗の元運営されれば良い。札幌を見習い「一円でも多くの財政支援を」を合言葉に会費の85%以上を財政支援が出来る組織作りをするべきである。重ねて言う札幌は8割以上の財政支援率である。会員特典は寂しいが急激に会員が減ることも無く予算が無くても各地区の有志が力を合わせそれなりの活動をしている。見習うべきである。しかも下地として新潟には他に無い「分科会」というシステムがあるので活用するべきである。優秀な少人数の事務局スタッフより凡庸でもサポーターが数の力を持って活動なり案を出し合ったほうが良いに決まっている。新潟の場合はどうしてもシーズンパス割引があるために会員内に温度差が出来てしまう。それがめぐりめぐって会員獲得活動が沈滞してしまうことになる。結果シーズンパスと関係の薄い郡山地区は120人程いた会員が一年で4分の1の33人になってしまった。72%減などというのは倒産ま近の株価に等しい。郡山に限らずシーズンパスの影響が少ない魚沼にしろ岩船にしろ会員減が止まらないではないか。これが見放された後援会の実情なのだ。早急に必要な事は初心を思い出し支援のみに力を注ぐべきである。事務局の費用を捻出するために会員を無理に増やそうとする必要は無い。
スタジアムでのアルビ神社の設置について。後援会のワンコイン募金は、後援会テントにあるために認知度が非常に低いと思います。例えば、アルビ神社を設け、賽銭箱を設置するなど、もっと目立つものにしてはいかがでしょうか。
その他
グッズについて。グッズ収入の増加を図るためには、サポーターのニーズを探り入れることが必要不可欠と考えます。グッズについて、Jリーグからの数々の制約があることは承知しておりますが、いつ、どのような場合であればサポーターの意見を探り入れることができるのかをご検討いただき、例えばグッズの考案時期にアイデアやデザインを公募するなどして、サポーターのニーズを把握していただきたいと思います。個人的には、多少のお金がある40代、50代向けに、日常的に使える、オレンジやネイビーのシンプルなデザインのグッズを販売していただきたいと思います。
オレンジガーデンを単なる売店ではなく、有効活用できないか？(コミュニケーションの拠点等)
『興業』とはいえ、はばかれる事には『NO』と毅然とした対応をして欲しい。
スカパー中継で、ホームゲームでの実況は製作するTeNYのアナウンサーが担当しているが、正直なところもう少し上手な方を使ってもらようお願いできないか。大分の地元アナウンサーは非常に上手だった。J2も比較的地方アナウンサーが多くていろいろ比較できるが、正直TeNYは決して上手いとは言えないので…クラブも言いづらいとは思いますが…
秋冬開催についてのクラブの姿勢。反対の立場をとる場合の主張するポイント。万が一強行された場合の準備について。
意見の集約方法について。昨年は、後援会の集客のための実行委員会があり、非常に良いことだと思いましたが、今年も、カンファレンスだけでなく、継続的にサポーターの意見を吸い上げる仕組みを作ってほしいと思います。また、委員会に参加するのには時間的余裕がなくて参加を見送った私のような者も、意見を投稿できる箇所(サイト等)を設けていただきたいと思います。
しつこくも再び出現してきたシーズン移行についてのクラブの見解
モバイルアルビレックスの充実ぶりが非常に良いと思う。周りの興味がある人に勧めているので、これからも続けて行って欲しい。
シーズン開幕前にカンファレンスの場を設けていただきありがとうございます。当日の定員は100人とのことですが、コアなサポーターだけでなく、もっと広く参加を呼びかけることはできませんか？どれだけ多くの人にクラブの声を聞いてもらえるかはスタジアムの雰囲気にも直結すると思います。たとえばわざわざ足を運ばなくても良いよう、激励会の前に2部制にして開催する。エンターテインメント性を高める。パネルディスカッション方式とし、パネリストとしてはサポーター代表も何人か。えのきどさん、大中さんなどアルビをよく知る人やできれば選手会長にも参加してもらう。選手はトレーニングに専念したい時期ではあると思いますが、選手が顔を出す事によってサポーターの興味は断然違ってきます。サポーターを声を直接聞き、クラブのメッセージを伝えることが出来る折角の機会です。少々仕掛けをすることで、多くの人に興味をもって参加してもらい、シーズンを戦う上でより有意義な会になることを期待して提案致します。
W杯中断期のイベント開催の有無
サポーターへの要望
サポーターとしては、チームのために出来るだけのことをしたいと常に考えています。サポーターと協力して、チームを盛り上げていくために何かお考えのことがあれば、ぜひお聞かせください。個人的に一番残念に思っているのは、選手入場時にはスタンドにあまり人がいないことです。指定席だということもありますが、もう少し来場時間を早める工夫が出来れば、選手たちの士気もあがると思いますので。
これはお願いします。クラブ側が、私たちにしたいことは声をあげてください。たとえば、キャンプへ行く前の聖籠での二日間。私は選手の顔を見なかった。でも、雪で不可能でした。数年前、陸上トラックのみ除雪して、その後、フットサルコートに移動して軽く汗を流したことがありました。それで十分なのです。あの二日間はファン・サポへの顔見せの意味があった二日間ではないですか？除雪作業のボウ依頼メールが来ていないのか、何回も確認したほどです。
これからアルビレックス新潟が盛り上がって行くために、私達(サポーター)がチームに対して出来ることは何か質問したい。また、アルビレックス新潟を盛り上げて行くために、いくつかの提案、意見を話したい。(具体的には、新規年間パスを増やす(紹介)為の意見等。)
満員のスタジアムにならない状態が続いているが、サポーターにできることは何かあるでしょうか？
クラブ経営の状況と今後の見通し、サポーターに協力してもらいたいこと。昨シーズン最終戦、社長はビッグスワンで「来シーズンは厳しい戦いが待っている」旨の発言をされましたが、それだけを聞かされるとアルビを愛する1人のサポーターとしては、不安だけが大きくなり、様々な想像がふくらんで夜も眠れない日々が続きました。もしかして愛するチームがなくなってしまうのではないかと、大分の経営破綻という現実を見せつけられた後なので、本当に心配で心配でなりませんでした。今も心配です。私たちサポーターにも協力できることはあるはずで。クラブが何に困り、何を求めているかもっともっと情報発信してください。私たちにできることがあれば全力でクラブを支えます。
サポーターとしてはアルビレックスに感動と幸せをいただくためにサポートしていると思っていますが、一番してほしいサポートは何ですか？
サポーターに望むこと
黙って聞いています
私からは特にございません。他のサポーターの方が質問された内容を聞きたいと思っています。